



外国出張報告書

平成 27年 10月 19日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成27年9月
3. 出張目的 ラオス在来テナガエビの生殖腺の成熟に関するサンプル収集 : C

4. 成果の概要

過去に採集したラオス在来テナガエビ (*Macrobrachium yui*) 標本を解剖し、生殖腺組織解析用のサンプルを得た。また、同種の成熟に関するデータの整理を行い、生殖腺の成熟度の指標となる生殖腺体指数 (GSI) を雌雄ごとにまとめた。ラオス中南部でエビ類の漁獲実態、販売、流通並びに消費に関する調査を行った。中部では小型の種、南部では大型の種を中心に漁獲、利用されていた。それぞれの種についてサンプルを入手した。種名や生殖腺の成熟については後日詳細に検討する。